

# 平成25年度予算見積調書

課室名：こども安全課  
 担当名：総務・児童相談担当  
 内線：3345

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業
B221	児童相談所費		一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	児童相談所費
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	児童福祉法 児童虐待の防止等に関する法律		戦略項目 分野施策	010102 児童虐待防止対策の充実	
1 事業の概要			5 事業説明				
県内6児童相談所の運営及び児童相談所で運用するシステムの保守管理を行う。 01中央児童相談所費 21,805千円 02南児童相談所費 15,477千円 03川越児童相談所費 18,089千円 04所沢児童相談所費 18,005千円 05熊谷児童相談所費 13,999千円 06越谷児童相談所費 23,771千円 07児童相談所業務支援システム管理運営費 4,814千円			(1) 目的 児童虐待をはじめとする複雑多様化する児童問題に迅速に対処し、児童の健全育成を図る。  (2) 必要性 都道府県は、児童相談所を設置しなければならない。(児童福祉法第12条) 児童相談所は、以下の業務を行う。 ・児童に関する相談のうち専門的な知識及び技術を要するものに応じ、必要な調査、医学的・心理学的判定及びそれに基づく指導を行う。必要により、児童の一時保護を行う。(児童福祉法第11条) ・児童福祉施設への入所措置や里親委託等を行う。(児童福祉法第27条) ・障害児施設給付費の支給決定等を行う。(児童福祉法第24条の3)  (3) 効果 児童虐待をはじめとする複雑多様化する児童問題に迅速に対処し、児童の健全育成が図っている。 平成21年度 決算：80,476千円 相談件数：12,549件 虐待相談件数：2,118件 平成22年度 決算：90,979千円 相談件数：13,155件 虐待相談件数：2,809件 平成23年度 決算：112,954千円 相談件数：14,221件 虐待相談件数：3,507件  (4) 変更事項 ・研修及び会議開催地の変更のため、旅費の積算を見直した。 ・公用車の老朽化に伴い、更新購入経費を追加した。  (5) 事業計画(目標、達成水準、今後の計画等) 平成24年度 児童相談件数：14,500件(見込み) 虐待相談件数：3,800件(見込み)				
2 事業主体及び負担区分							
県(10/10) 国庫補助対象分(国1/2・県1/2)							
3 地方財政措置の状況							
普通交付税(単位費用) (区分)社会福祉費(細目)児童福祉費 (細節)児童相談所費 (積算内容)児童虐待防止関連経費							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員							
(本庁) 9,500千円×1.2人=11,400千円 (地域機関) 9,500千円×216.0人=2,052,000千円							
予算額		財源内訳				一般財源	前年との対比
		国庫支出金	使用料・手数料	財産収入	諸収入		
決定額	115,960	840	47	37	359	114,677	△7,457
前年額	123,417	840	80		359	122,138	